

フロイント産業株式会社

# 株主通信

2023年2月期 **通期**

(2022年3月1日～2023年2月28日)

株主の  
皆様へ

第8次中期経営計画の最終年度となった2023年2月期(以下、「当期」)は、不透明な事業環境のなか、「世界中の人々の医療と健康の未来への貢献」というビジョンの実現に向けて、体制整備を着実に進めてまいりました。



代表取締役社長

伏島 巖

## 当期の事業活動レビュー

### 機械部門

**医薬品分野**：日本市場では、ジェネリック医薬品業界による生産設備増強計画により受注が好調に推移し、受注残高は期中には過去最高を更新いたしました。

海外市場においては、米国での労働需給の逼迫やサプライチェーンの混乱による部材調達の長期化の影響が続き、出荷が大幅に遅延したほか、急速なインフレによる原材料価格高騰の煽りを受け、利益率が低下いたしました。

地域別では、Freund-Vectorがカバーする米国、ブラジルの地域において、リードタイムの長期化の影響や原材料価格の上昇により採算が悪化し、業績面での苦戦を強いられました。新興国を主要市場とするCos.Mecは、原材料価格の高騰を適切な価格転嫁で補うとともに、受注を着実に売上計上につなげ、過去最高の売上高となり、黒字に転換いたしました。

**非医薬品分野**：産業用機械事業を担うフロイント・ターボは、化学業界向けを中心に受注高、受注残高ともに好調で、売上高が対前期比で増収となりました。一方、利益率が高い製品の売上が伸びず、営業利益は減益となりました。

### 化成品部門

**医薬品分野**：医薬品添加剤事業は国内・海外向けともに順調に推移し、過去最高の売上高となった前期をさらに上回り、対前期比で増収増益となりました。

**非医薬品分野**：食品品質保持剤事業では、お菓子需要の回復やネット通販でのパン向け需要が増加し、医薬品添加剤事業と同様に過去最高の売上高となった前期を上回る実績となりました。原材料価格上昇の影響があったものの、稼働率の向上もあり、利益率の改善を図ることができた結果、増収増益となりました。

健康食品事業は、大口ユーザーからの受託が終了したことにより、期初の想定どおり、売上高は減少いたしました。

## 第9次中期経営計画に向けた組織改正への取り組み

第8次中期経営計画最終年度の当期は、Cos.Mecにかかる減損損失を計上した結果、創業来初の最終赤字となりましたことを心よりお詫び申し上げます。

2024年2月期は単年度計画とし、2025年2月期を初年度とする第9次中期経営計画(以下、「新中計」)の策定を予定しております。新中計の策定を見据え、3月1日付で組織改正を実施いたしました(詳細は「事業トピックス」をご参照ください)。

この改正にあわせ、取締役2名の役付・担務の変更をおこなうとともに、社内取締役を1名追加し、社外取締役1名を交代しました。また、Freund-Vectorおよびフロイント・ターボの社長がそれぞれ交代いたしました。

この新たな体制で、グループ間の連携を一層強化し、新中計策定とその実現に果敢に挑戦してまいります。

## 事業 トピックス

# 主要展示会出展をはじめ、 グローバルなマーケティング活動を 推進しています。

この数年コロナ禍によって、主要展示会のリアルでの開催がグローバル規模で見送られてきましたが、2023年2月期は、リアル開催が徐々に再開され始めました。海外グループ各社も主要展示会に出展をおこない、積極的なマーケティング活動を展開しています。

2022年8月22日～26日にドイツのフランクフルトで開催された、世界最大規模の化学工業技術展である「ACHEMA 2022」には、米国Freund-VectorとイタリアCos.Mecが出展しました。

また、2023年2月7日～9日には、北アフリカ、アルジェリアの首都であり、同国の最大都市のアルジェで開催された医薬関連展示会である「MAGHREB PHARMA Expo 2023」にCos.Mecが出展しました。アルジェリアは医薬新興国として、医薬品分野への投資拡大が期待されています。



「ACHEMA 2022」



展示会には海外グループ会社の経営陣が一堂に会しました。

## 企業 トピックス

# 第9次中期経営計画の策定に向けて、 組織改正を実施しました。

長期化するウクライナ情勢やその影響などによる不透明な事業環境に鑑み、次期中期経営計画に向けた足場固めの年と位置付けた2024年2月期は単年度計画とし、2025年2月期を初年度とする第9次中期経営計画(以下、「新中計」)を策定していく予定です。

こうした状況を踏まえ、2023年3月1日付で、新中計の策定に向けて組織改正を実施しました。主な改正内容は以下の3点です。

### 1 機能別組織から事業別組織へ再編

多様化する顧客ニーズへの対応や価値創造、外部環境の変化や社会課題への対応、サステナブルな社会への貢献など、事業として対応すべき課題に対して迅速に意思決定し、各事業の持続的な成長と安定を実現させるため、組織を機械事業本部と化成品事業本部に再編しました。

### 2 品質保証本部の新設

昨今の製薬業界の品質問題を踏まえ、事業ごとに独立していた品質保証機能、そして機能性添加剤と品質保持剤の品質管理機能を一元化し、本部に昇格させ機能強化を図ります。

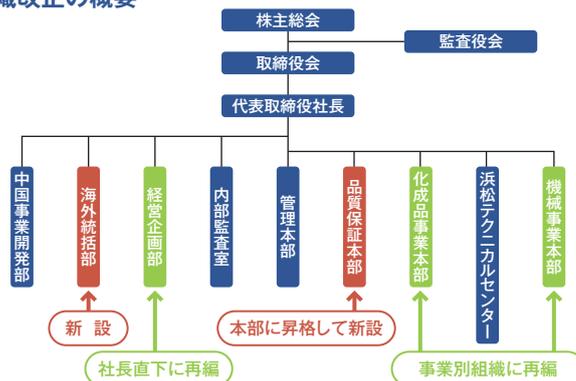
### 3 経営企画部、新設の海外統括部を社長直下の組織に再編

社長直下の組織として、経営企画部を再編し、海外統括部を新設しました。

経営企画部はグループ経営戦略の立案をおこなうとともに、グループ体の新中計の立案、実施を担います。

また、海外統括部を新設し、グローバル5極体制を強力に推進してまいります。あわせて、グローバル人材および海外子会社の経営人材を育成するとともに、海外子会社の管理機能を強化していきます。

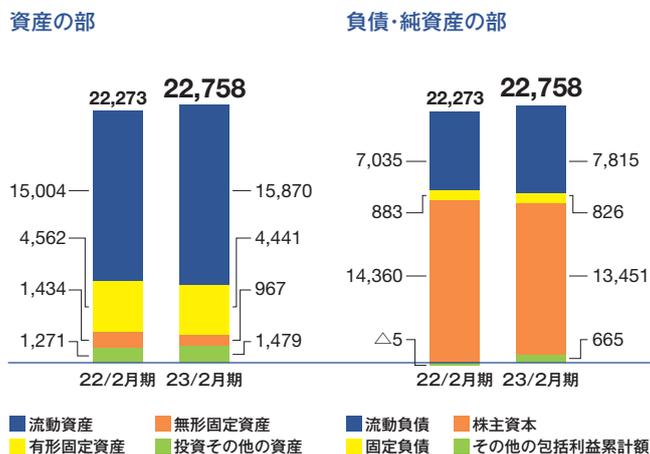
### 組織改正の概要



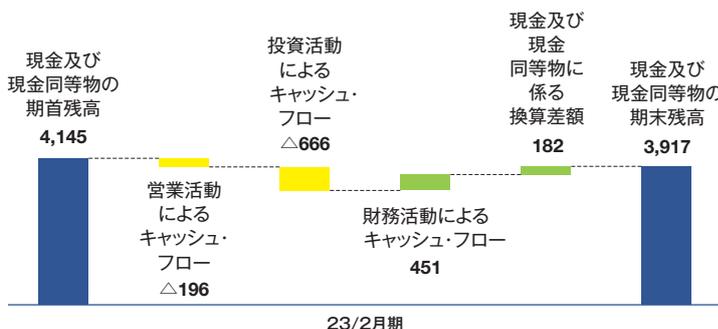
連結損益計算書 (百万円)



連結貸借対照表 (百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書 (百万円)

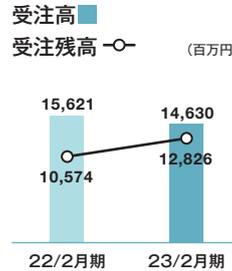
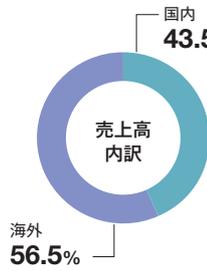


事業概況 REVIEW OF OPERATIONS



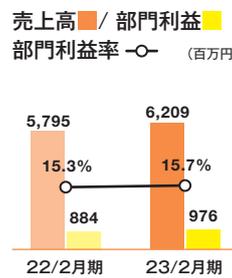
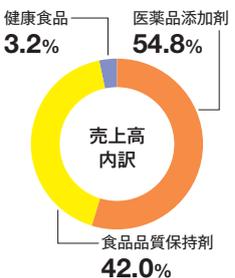
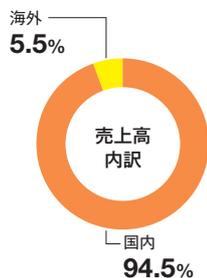
医薬品、食品、化粧品などの様々な分野向けに、造粒・コーティング装置などを製造・販売

グループ会社  
 フロイント産業株式会社  
 フロイント・ターボ株式会社  
 Freund-Vector Corporation  
 Cos.Mec S.r.l.  
 Parle Freund Machinery Private Limited



医薬品添加剤、食品品質保持剤、健康食品などを製造・販売

グループ会社  
 フロイント産業株式会社



## 会社概要

商号	フロイント産業株式会社
英文商号	Freund Corporation
設立	1964年4月22日
資本金	10億3,560万円
事業の概要	医薬品、食品、化学等の業界向け造粒・コーティング装置及びプラントエンジニアリングと医薬品添加剤、食品品質保持剤、健康食品等の開発・製造販売
従業員数	476名(連結)

本社所在地	東京都新宿区西新宿6丁目25-13 フロイントビル
ホームページ	https://www.freund.co.jp
グループ会社	【日本】フロイント・ターボ株式会社 粉粒体機械装置の研究開発、設計及び製造・販売 【アメリカ】Freund-Vector Corporation 粉粒体機械装置の開発・製造・販売 【イタリア】Cos.Mec S.r.l. 医薬品等製造機械装置の開発・製造・販売 【インド】Parle Freund Machinery Private Limited 医薬品等製造機械装置の製造・販売 【中国】Freund-Chineway Pharmaceutical Technology Center Co.,Ltd. 中国の医薬メーカーに対する製剤技術サービス

## 名誉会長

名誉会長	伏島 靖豊
------	-------

## 役員

代表取締役社長	伏島 巖
取締役	若井 正雄
取締役	本田 稔昭
取締役	守口 壽文
社外取締役	田中 尚
社外取締役	久米 龍一
常勤監査役	平野 栄
社外監査役	泉本 小夜子
社外監査役	濱田 和成

2023年5月30日現在

## 株式情報 (2023年2月28日現在)

## STOCK INFORMATION

## 株式の状況

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	18,400,000株
株主総数	16,760名

## 大株主の状況

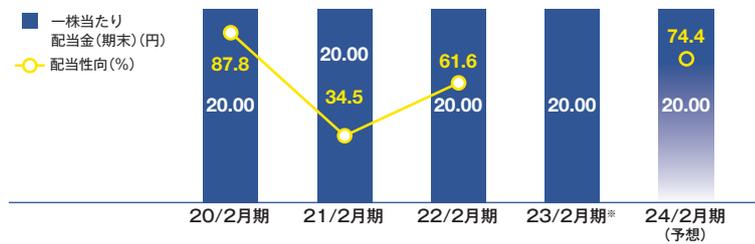
	持株数(千株)	持株比率(%)
(株)伏島揺光社	1,648	9.84
伏島靖豊	1,217	7.27
(株)三菱UFJ銀行	836	4.99
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	756	4.52
(株)三井住友銀行	744	4.44
PERSHING-DIV. OF DLJ SECS. CORP.	706	4.22
(株)大川原製作所	673	4.02
フロイント従業員持株会	423	2.53
(株)静岡銀行	368	2.20
明治安田生命保険相互会社	360	2.15

自己株式1,655千株を保有しております。  
持株比率は自己株式1,655千株を控除して計算しております。

## 所有者別株式分布状況



## 配当金・配当性向の推移



※2023年2月期の連結配当性向については、親会社株主に帰属する当期純損失を計上しているため記載しておりません。

## 株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
株主確定日	定時株主総会・期末配当金 2月末日 (中間配当を実施するときの株主確定日は、8月31日)
株主名簿管理人 同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町一丁目1番地 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)

郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL (https://www.freund.co.jp) ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

## フロイント産業株式会社

この株主通信に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

○管理本部 経理部 03(6890)0747 ○URL https://www.freund.co.jp

